



くまモンの豆知識

バッテリーフォークリフト 編

ASAHI FORK LIFT



バッテリーの寿命を少しでも延ばし、安全のために注意するんだモン!

1. バッテリー液の温度管理

風通しの良い場所で、バッテリーの上のカバーを開けて充電しましょう。

2. バッテリーを使いすぎると...

バッテリーを使いすぎると液温度が高くなり、充電しても極板が元の状態に戻りにくくなります。



バッテリーの放電率を75%以下に抑えましょう

3. バッテリー液の量の点検

週に1回は液面点検して、補水しましょう。液切れは容量低下して、寿命を縮めます。

4. 適切な充電をしましょう

過充電や過度の補充電はやめましょう。

5. バッテリーに負担の大きい操作をしない

作業例	① 急加速	④ 押し込み作業
	② 最大積載荷重での状態での長時間作業	⑤ フォーク先端での荷物の引き出し
	③ 同時作業 (走行しながらのリフトアップ)	⑥ 常時ハイパワーモードでの運転作業

6. バッテリー上面を清潔に保つ

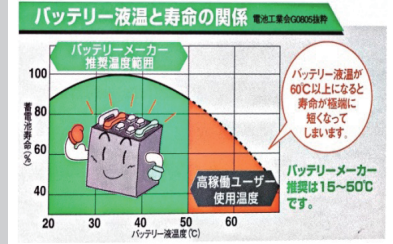
上面の汚れは、漏電やバッテリーケースの腐食の原因になります。



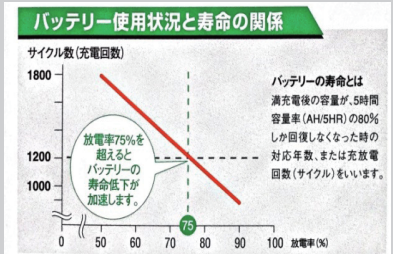
汚れは、水・温水で湿らせた布でふき取りましょう。

ポイントはココ!

乾いた布は、静電気の発生で引火・爆発の可能性があります。



バッテリー液の温度が高すぎたり、低すぎたりするとバッテリー寿命が短くなります。



電動式フォークリフトのバッテリー寿命は、一般的に放電率75%で1,200サイクル(1年=300サイクルで約4年)です。ただし使い方によっては長くも短くもなります。
※バッテリー液温度30~40℃で使用の場合

バッテリーの充電には、一般的に普通充電、均等充電、補充電の3種類があります。

普通充電 → 各セルに同じだけ充電

充電が必要となった時 (バッテリー容量が75% 放電時) に行う充電

均等充電 → セルの性能差をなくす為の過充電

不均一なセル間の電圧を均一に回復させるために行う充電

補充電 → 昼休憩中などの短時間の充電

1日の稼働時間を延長するために行う充電
1時間で10~15%回復

くまモンのフォークリフトでおなじみ

旭フォークリフト株式会社

〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名2931-4
e-mail: asahi@asahifork.com

お問合せ・ご質問はこちらまでご連絡ください

0120-4949-43

ホームページから
お得なクーポンをゲット!

旭フォークリフト

検索

担当: